

シルバー人材センター



シンボリックマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美里3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

<http://www.okinawasisi.com>

9月末現在の会員数534人

(男性330人・女性204人)

10月は「シルバー事業普及啓発促進月間」

「会員一人が一人の仲間を増やす」

「会員一人が一つの仕事を開拓する」



10月1日～31日は「**シルバー人材センター事業普及啓発促進月間**」。月間中、当センターは地域社会への貢献と会員活動を地域社会にアピールするため、コロナ感染防止の対策を周知徹底しながら市内公園の草刈清掃を実施するほか、独居高齢者住宅の草刈清掃などセンター独自の多彩な取り組みを予定している。また、16日の「**シルバーの日**」にちなんで会員には「**会員一人が一人の仲間を増やす**」会員増強運動、「**会員一人が一つの仕事を開拓する**」就業開拓運動を幅広く呼び掛ける。

センター独自の取り組み

- | | |
|-----------------------|----------------------------------|
| 【 シルバーの日 】 | 10月16日（土）市内公園の草刈清掃及びチラシ配布《3ヶ所予定》 |
| 【 独居高齢者宅の清掃等 】 | 10月（日程調整中） 《場所調整中》 |
| 【 普及啓発パネル展 】 | 10月（日程調整中） 《場所調整中》 |

沖縄県シルバー人材センター連合主催

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 【 会員経験交流大会 】 | 10月（日程調整中） 《場所調整中》 |
|---------------------|--------------------|

関係機関・団体との連携

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 【 第37回 沖縄市福祉まつり 】 | 10月（日程調整中） 《美里近隣公園》 |
|--------------------------|---------------------|

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、自粛・延期・中止を検討

コロナ禍 4か月ぶりに理事会を開催

相次いだ緊急事態宣言の延長



コロナ感染症が拡大し、5月の理事会開催を最後に書面による「みなし決議」が続いていたが9月24日、4か月ぶりにワークプラザ会議室で理事会が開催された。

上原秀雄理事長は「国のコロナ緊急事態宣言がずっと発出され、厳しい状況が続いている。理事の皆さんには6月以降みなし決議でご協力いただき感謝している。コロナ禍がまだ続く中で今日の理事会開催にこぎつけたが、できるだけ短時間で終わらせたい」とあいさつ。

それを受けて、7月の「安全・適正就業推進強化月間」の取り組み報告や10月の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」の取り組みについて説明し、協力を求めた。審議は45分で終了した。



第6回 理事会

配分金・契約金額は微増
— 8月実績 —

第6回理事会が9月24日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。

報告第1号「理事長職務執行状況報告」

報告第2号「副理事長職務執行状況報告」

については、それぞれ令和3年4月～8月の職務執行状況が報告された。

議案第1号「正会員の入会」については、11人(男性7人・女性4人)が承認され、その結果9月24日現在の会員数は534人(女性204人・男性330人)となった。なお、8月の退会者は6人。

令和3年8月の主な実績では、会員数523人で25人の減(▲4%)、就業実人員304人で20人の減(▲6%)、就業延人員3530人で3人の増(1%)、配分金約1898万円で約48万円の増(2%)、契約金額約2369万円で約37万円の増(1%)となった。

(対前年同月比)

その他では、毎年10月1日～31日の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」における各種取り組みの日程等が確認された。

～全国統一スローガン～
「事故防止、急ぐな、
あせるな、気を抜くな」

コロナ禍の下で就業・入会相談 感染防止シート越し マスク着用



就業・入会相談



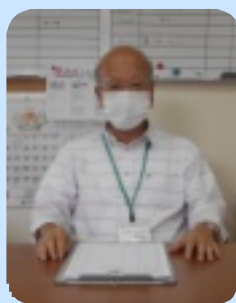
毎週月曜日と水曜日は、就業・入会の相談日。ワークプラザで開かれる両日の相談は、コロナ感染防止のためマスク着用と手指消毒を徹底するとともに、ビニールパーテーションを設置し、3密回避の対面方式で実施している。

相談員は、センターから委嘱された仲里栄信さんと奥原弘子さんの2人が相談業務を担当。2人はこれまでに培ってきた豊富な経験と的確な判断でもって相談をこなす。新規入会の手続きや就業の相談など多岐にわたる相談ニーズに親切丁寧に対応。多いときは10名を超える相談者が訪れる。また現会員も顔を出し、希望する就業などについて様々な相談があるという。

月曜日を担当する仲里相談員は「コロナ禍で、特に民間では営業自粛や休業などが余儀なくされ、就業率の低下に影響が及ぶ中、相談内容も切実なものが多い」。水曜日当番の奥原相談員は「80代の高齢になっても働く意欲のある方の相談には元気づけられる」と話す。



奥原弘子相談員



仲里栄信相談員

無事故記録

令和3年5月18日～
〃 〃 9月24日現在

129日

新入会員紹介

9月24日付で11人（女性4人・男性7人）が新会員として入会しました。
地区の皆さんよろしく。

金城	安夫	(コザ中学校地区)
田場	ツネ子	(美東・東中学校地区)
崎原	朝男	(山内中学校地区)
門口	洋子	(美里中学校地区)
池原	和信	(越來・宮里中学校地区)
島袋	安弘	(越來・宮里中学校地区)
比嘉	節子	(山内中学校地区)
稲福	清和	(コザ中学校地区)
饒辺	永哲	(山内中学校地区)
仲本	剛	(美東・東中学校地区)
奥原	美智子	(美東・東中学校地区)

一人一人の基本的感染症対策を続けよう!

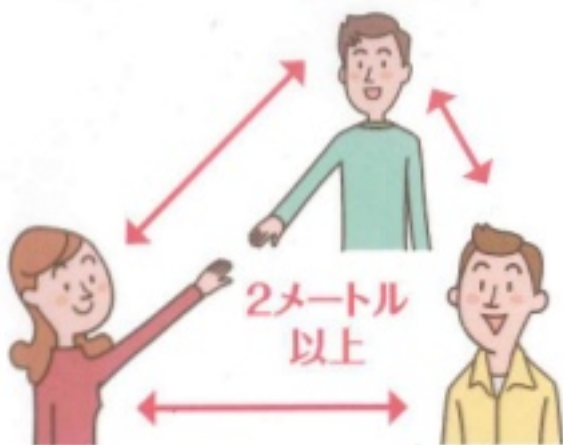
ワクチン接種後も
コロナ感染予防を
継続しよう

感染防止の3つの基本

※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重に

①身体的距離の確保

- 人との間隔は、できるだけ2メートル(最低1メートル)空ける
- 会話をする際は、できるだけ真正面を避ける



②マスクの着用

- 外出時や屋内でも、会話をするときに人との間隔が十分にとれない場合は、症状がなくてもマスクを着用。ただし、要場は、熱中症に十分注意を



5分の会話で
1回の咳と同じ
くらいの飛沫が
飛びます

③手洗い

- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる
- 手洗いは水とせっけんを使い、30秒程度かけて丁寧に(手指消毒薬の使用もOK)



日常生活を営む上での基本的生活様式のポイント

- まめに手洗い・手指消毒を
- 咳エチケットの徹底
- 小まめに換気を
- 身体的距離を確保して
- 「3密」(密集、密接、密閉)を避けて
- 一人一人の健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣を理解し実行しよう
- 毎朝の体温測定と健康チェック。発熱または風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養を



ワクチン接種は、新型コロナウイルス感染症の発症予防や重症化を予防する効果が期待されているが、他の方への感染をどの程度予防できるかは、まだ十分には分かっていない。このため、引き続き、基本的な感染予防対策に努める必要がある。

10月からは年度の下半期。そうは言ってもこの地は、夏日がまだまだ続く。日中は照りつける日差しが強く、ウチナーは厳しい残暑である。熱中症には注意が必要だが、コロナ感染症も相変わらず深刻。シルバー世代はワクチン接種効果と予防対策の継続で感染者は減少傾向にあるが、相対的に若年層の感染者が増え、油断できない日々が続く。そんな中で今月は「シルバー事業普及啓発促進月間」を迎え、様々な取り組みが予定されている。目的を達成、暑さや疲れやすい季節到来を願いたい。言うまでもなくコロナ終息の兆しも実感したい。

編集

東條 正躬
大城 博

編集後記

◇10月の予定◇

- ・8日(金) 午前10時
新会員入会説明会
- ・16日(土) シルバーの日
- ・22日(金) 午前10時
第6回理事会
- ・26日(火) 午前9時
刈払機取扱い作業者
に対する安全衛生教育